

木更津市子ども・子育て会議委員委嘱状交付式及び

令和5年度 第2回木更津市子ども・子育て会議

議事録

日時：令和5年11月2日（木）午前10時30分～午後11時30分

場所：木更津市役所朝日庁舎 会議室B

次第

木更津市子ども・子育て会議委員委嘱状交付式

1 委嘱状交付

2 市長挨拶

令和5年度 第2回 木更津市子ども・子育て会議

1 開会

2 議題

（1）会長・副会長の選出について

（2）その他

3 閉会

【議事内容】

木更津市子ども・子育て会議委員委嘱状交付式

1. 委嘱状交付

事務局

- 只今より、子ども・子育て会議委員の委嘱状交付式を執り行います。市長が委嘱状をお持ちしますので、委員の方は委嘱状をお受け取りください。

介添え：鶴岡部長

委嘱状交付者（9名）※委嘱状交付者 16 名のうち 7 名欠席

渡辺市長

- （委嘱状交付）

2. 市長挨拶

事務局

- 続きまして、渡辺市長よりご挨拶させていただきます。

渡辺市長

- 本日は、お忙しい中、木更津市子ども・子育て会議委員 委嘱状交付式にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。ただ今、委嘱状を交付させていただきました皆様には、快く委員をお引き受けいただき、深く感謝申し上げます。また、保育園や幼稚園等の子育て関連施設を運営されている委員の皆さまには、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス等の感染症の流行下にあっても、変わらず保育・教育サービスを継続して提供していただきましたことに重ねて御礼申し上げます。引き続き、感染対策の十分な徹底と市の取組にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、本市の年間出生数は、全国的な傾向と同じく、減少しているものの、子育て世代の転入などによる社会増が続いております。また、新型コロナウイルス感染症による影響や社会情勢の変化による物価高など、経済、社会環境、人々の意識が大きく変わり、子育てに際しては新しい課題が浮かび上がっていることから、引き続き、安心して、子育てができる環境整備がより一層求められているところでございます。このような状況を踏まえ、木更津市子ども・子育て会議では、本市の子育て支援の根幹である「木更津市子ども子育て支援事業計画」が、子育て家庭の実情を踏まえて実施されているかという視点で進捗評価していただくとともに、あわせて現在の子育て環境の課題解決に向けた検討もしていただきたいと思います。委員

の皆様におかれましては、それぞれの見地から忌憚のないご意見、ご提言をいただきますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局

○ 市長・部長は他の公務がございますので、ここで退席とさせていただきます。

令和5年度 第2回 木更津市子ども・子育て会議

1. 開会

事務局

○ ただ今から令和5年度 第2回木更津市子ども・子育て会議を開会いたします。本審議会は『木更津市審議会等の会議の公開に関する条例』における『審議会等』にあたることから、同条例第3条の規定により、原則公開となります。また、会議録については、同条例第9条の規定により、個人情報等の不開示情報に留意して、公表することといたします。なお、会議録の調製方法については、要点記録とし、発言に係る委員名は記載する取り扱いといたします。

それでは、委嘱後、初めての会議となりますので、事務局の職員紹介をさせていただきます、続いて委員の皆様にも、ひと言ずつ自己紹介をしていただければと思います。

（事務局・委員あいさつ）

事務局

○ 議事に入らせていただきますが、附属機関設置条例第6条の規定により、議長は会長が務めることとなっております。委嘱後初めての会議でございますので、会長・副会長が不在となっておりますことから、仮の議長を子育て支援課長の森竹に務めさせていただきたいと存じますが、いかがでしょうか。

（異議なし）

森竹課長

○ 本日の出席委員は 9名でございます。過半数に達しておりますので、会議は成立いたしました。なお、欠席委員は7名でございます。

2. 議題

議題（１）会長・副会長の選出について

森竹課長

- 「（１）会長・副会長の選出について」を議題に供します。会長・副会長につきましては、附属機関設置条例第４条第１項の規定に基づき、委員の互選によって定めることとなっております。どなたか適任の方はいらっしゃいますか。

重城委員

- 事務局案があれば示していただきたいと思います。

森竹課長

- ただいま事務局案がありますかとの意見がございましたが、事務局側から提案はありますか。

事務局

- 会長につきましては、柴田委員にお願いしたいと存じます。また、副会長につきましては、本日不在ではありますが、滝口委員へお願いしたいと存じます。

森竹課長

- 事務局から、会長を柴田委員に、副会長を滝口委員にとの提案がありました。それではお諮りいたします。事務局提案のとおり決定することで、ご異議ございませんか。

（異議なし）

異議なしと認め、左様決定します。ここで柴田会長からご挨拶を頂戴できればと思います。

柴田会長

- ただ今、ご指名をいただきました柴田です。令和の時代の子育てにおいて大切なことを考えたときに、多様性が非常に重要なのではないかと思います。木更津市ではパートナーシップ制度が開始されたことから、多様性を受け入れられる市なのだと実感しております。物事は一元的に見るのではなく、多面的・多角的に見て意見を言い合うことが重要です。子ども達の健全育成に向けて、皆さんにお力添えいただきながら務めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

森竹課長

- 次の議題からは附属機関設置条例第６条の規定によりまして、柴田会長に議長を務めていただきたいと思います。私は仮議長の任を降りさせていただきます

議題（２）その他

柴田会長

○ 本日、他に議題はありませんが、その他、事務局からありますか。

事務局

○ 事務局から２点、事務連絡をさせていただきます。１点目は、現在、令和２年度～令和６年度までの第２期木更津市子ども・子育て支援事業計画の中ですが、令和７年度から始まる第３期計画の策定に向けて、近々、入札で業者を選定してニーズ調査を行う予定です。調査票は、国の基本方針やモデル調査票等をもとに設計して２,０００名に郵送し、書面・WEBでの回答を想定しています。２点目は、現在、市役所の企画課で行っている、「市民参加型合意形成プラットフォーム」に参加する予定です。詳細は、ホームページ等を見ていただく形になりますが、先ほど話したニーズ調査が親を対象にするのに対し、市民参加型合意形成プラットフォームは子どもの意見等を聞けたらと考えております。

柴田会長

他にご意見等はございますでしょうか。

以上で、令和５年度 第２回木更津市子ども・子育て会議を終了いたします。

（閉会）